

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
千葉リゾートアンドスポーツ専門学校	平成21年1月22日	萩原 知子	〒260-0014 千葉県千葉市中央区本千葉町8-16 (電話) 043-202-3541
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法及び私立学校法の規定に基づきスポーツの関連分野に従事しようとする者に必要な知識と技術を教授し、それらの分野において専門的職業人となるべき人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		
学則	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/pdf/gakusoku.pdf		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
スポーツトレーナー科	2年	80人	160人
スポーツインストラクター科	2年	40人	80人

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/pdf/course_chiba.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
スポーツトレーナー科	1年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/pdf/trainer_01_chiba.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/pdf/trainer_02_chiba.pdf
スポーツインストラクター科	1年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/pdf/kenkou_01_chiba.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/pdf/kenkou_02_chiba.pdf

※シラバスは年度当初予定のものであり、災害等により一部内容に変更が生じる場合があります。

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
スポーツトレーナー科	トレーナーとして、主に個に対応するレジスタンストレーニングやコンディショニング、及び機能改善に必要な知識・技術を身につけ、それらのスキルを活かして、幅広い層・目的に応じたトレーニングプログラムの作成、指導ができる。
スポーツインストラクター科	インストラクターとして、主にグループレッスンに必要な知識・技術を身につけ、人々を惹きつける魅力あるレッスンを展開し、健康づくりのためのプログラム提供と運動指導ができる。

<取得可能な資格について>

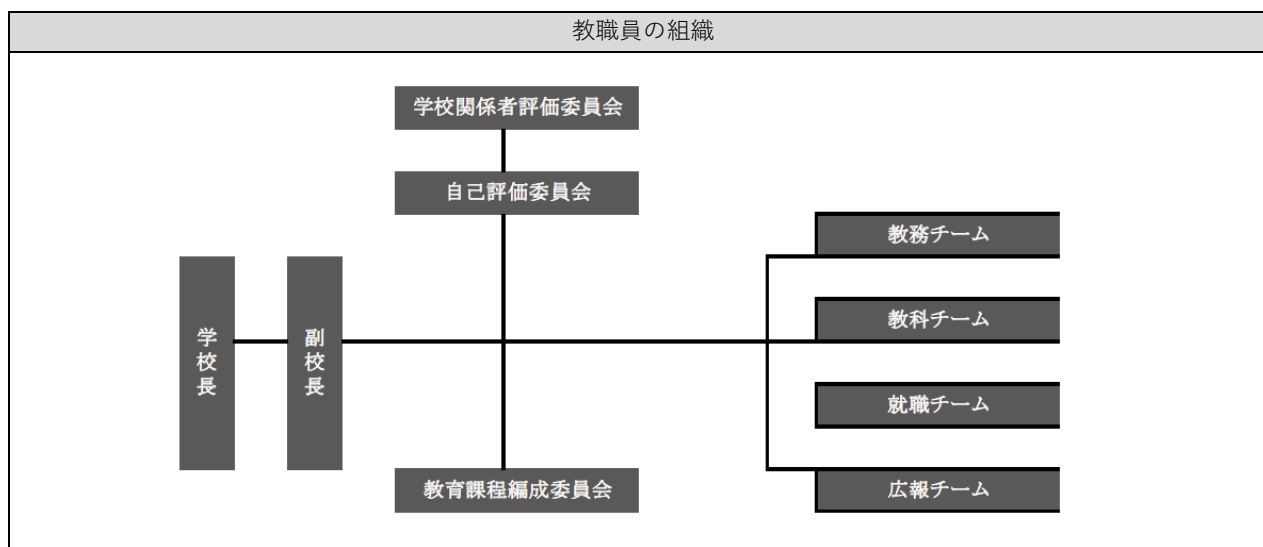
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/jobdata/skill_introduction.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	9人
兼任教員	12人
事務職員	3人



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
鈴木 翔太	アスレティックトレーナー	日本体育協会公認アスレティックトレーナー 他 鹿児島ユナイテッドF Cアカデミーフィジカルコーチ 他
花咲 拓実	ストレングス&コンディショニング	NSCA-CPT、柔道整復師、他 株式会社THINKフィットネス、株式会社東急スポーツオアシス、他
内藤 香	フィットネスインストラクター	中学校・高等学校教諭一種免許状（保健体育）、東京都健康長寿医療センター認定 介護予防運動指導員、他 avex EZ DO DANCE RCIZEアドバイザー、他
岡田 幸太郎	フィットネスインストラクター	健康・体力づくり事業財団 健康運動指導士 他 浦安市中央武道館 他
秋吉 逸美	フィットネスインストラクター	adidas functional trainer、Balletoneインストラクター、他 株式会社ルネサンス

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/course/practice/
実習実技への取組	カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <スポーツトレーナー科 スポーツインストラクター科 インターンシップ実習1> スポーツトレーナー科80時間、スポーツインストラクター科40時間の体験実習を行う。現場業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。終了後には振り返りを実施し、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/guidelines/pdf/r_1.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/guidelines/pdf/r_7.pdf

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/pdf/kankeisyahyouka_chiba.pdf
----------------	---

⑩高等教育の修学支援新制度 申請様式

2019年度	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/yoshiki.pdf
2020年度	https://www.sanko.ac.jp/chiba-sports/yoshiki2020.pdf